

## 空間放射線量測定器の貸し出し状況について

空間放射線量測定器については、平成24年1月16日（月）から予約受け付けを開始し、1月27日（金）から貸し出しを開始した。貸し出しの概要ならびに3月8日（木）までの貸し出し状況は、以下のとおりである。

### 1 貸し出しの概要

- (1) 目的 区民の方など自らが、ご自宅など身近な場所の空間放射線量を把握することができるようにするため。
- (2) 受付方法 貸出専用電話による受け付け（平日午前9時～午後5時）
- (3) 貸出場所 区役所1階正面玄関
- (4) 貸出機器 HORIBA PA-1000 Radi
- (5) 貸出期間 午前9時から貸し出し、午後4時30分までに返却  
※土日・祝日に利用を希望する方は、直前の開庁日（第4日曜日を除く）に貸し出し、翌開庁日の9時から正午までに返却
- (6) 貸出台数 合計50台（申し込み1件につき1台）
- (7) 貸出対象 区内在住の方、区内に土地や建物を所有する区外の方等
- (8) 貸出費用 無料
- (9) 貸出方法 借用書の提出や本人確認書類等の提示後、測定器を貸与（使用説明書や「測定・除染の手引き」、アンケートを添付）

### 2 貸し出し状況（3月8日（木）現在）

#### (1) 問い合わせ件数、予約件数

問い合わせ件数： 1, 365件

うち、予約申込件数：1, 068件

#### (2) 予約状況

月曜日から木曜日の貸出分：即日借りられる状況

土日・祝日利用可能分：3月30日（金）まで予約済み

(3) 貸出・返却実績

貸出：貸出予定台数延べ842台に対し、実貸出数749台（約89%）

（キャンセル93台）

返却：全て予定の期日どおりに返却

(4) アンケート結果

アンケート開始の2月2日（木）から、3月8日（木）までの貸出数626件に対し回答数558件（回収率約89%）

※アンケート用紙は別紙参照

設問	回答の傾向
地区	青戸、立石、亀有の順が多い
年齢	30代、40代、60代の順が多い
男女比	女性が約57%
機器操作	ほぼ全ての方が「簡単」
貸出期間	約57%が「ちょうど良い」
説明書	約86%が「わかりやすい」
利用回数	2回目（14名）、3回目（1名）の方あり
再申し込み	約73%が「希望する」

○主なご意見・ご要望（自由記述）

- ・放射線量が把握でき安心した等、貸し出しに対する感謝の意
- ・測定数値に対する不安
- ・貸し出し場所や貸し出し日数を増やす旨の要望
- ・貸し出し事業の継続要望
- ・自治町会単位での測定や除染が有効
- ・公園や道路の除染などの要望

## 空間放射線量測定器アンケート

今後の放射線対策の参考にさせていただきますので、空間放射線量測定器をご利用になった感想などをご記入ください。

測定した地域 葛飾区(例:立石) \_\_\_\_\_ 年齢 \_\_\_\_\_ 歳代 性別 男・女

- 機器の操作方法は、
  - (1) 簡単
  - (2) 難しい
  - (3) その他【.....】
- 利用日は、
  - (1) 休前日
  - (2) 上記以外
- 貸出期間は、
  - (1) ちょうど良い
  - (2) 短い
  - (3) 長い
  - (4) その他【.....】
- 使用説明書、測定・除染の手引きは、
  - (1) わかりやすい
  - (2) わかりにくい
  - (3) その他【.....】
- 今回の利用は、
  - (1) 初めて
  - (2) その他【..... 回目】
- 今後も利用申し込みを、
  - (1) する
  - (2) しない
  - (3) その他【.....】
- ご意見ご要望があればご記入ください

ご協力ありがとうございました。